

いわき青年会議所 副理事長意見書

未来創造グループ

副理事長 山野辺 剛

1 「ほかのどのまちにもない、誇りを持てるたった一つのいわきを創り上げたい」その想
2 いを描き起ちあがった先輩方の創始の気概を胸に、我々いわき J C は運動を展開してきま
3 した。しかし時は流れ、ここいわきにおいても若者の人口動態の変化は著しく、また震災後
4 の特異な状況が続くなか、我々が直視せねばならない問題があります。将来の青年から今
5 を預かる責任世代の我々が、より良い社会を創出し後世に繋いでいかなければなりません。
6 まず、我々いわき J C が未来を見据えた運動を展開するために、地域社会と子どもた
7 ちの現状を把握することが必要です。そして、このいわき市を魅力あるたくましい街にす
8 るために、子どもたちが故郷を想う意識を向上させることが、我々に課せられた使命でも
9 あります。さらに、我々青年が己を律することで自らを磨き、揺るぎない覚悟と信念を携
10 えて運動を展開することで、社会に頼られる存在としてあり続けなければなりません。ま
11 た、我々は関係諸団体との連携の下で「スポーツによる人・まちづくり推進協議会」の設立
12 に共同宣言を行いました。スポーツには、夢や希望を育む力や感動を与えてくれる力があ
13 ります。その様々な力を最大限に活かし、市民と一体になった運動を展開することで魅力
14 ある街の創出に繋がり、また、関連産業の成長など経済的な波及効果向上にも期待がもて
15 ます。そして、今よりも激動の社会情勢が見込まれる子どもたちには、我々が地域とその
16 親世代と連携し、魅力あるたくましい大人の背中を見せることで、子どもが自分自身の可
17 能性を信じ、故郷を愛し誇りに想う未来を見据え、次世代を担う意識の醸成に繋がります。
18 先人の気概を胸に忘れることなく、青年である我々が己の背中をたくましくみせ、市民
19 と一体となり展開する J C 運動こそが、子どもたちが健全に成長し、そして魅力ある健全
20 な社会の創造へと繋がり、可能性が広がる J C 運動と夢溢れる故郷の創造が実現します。